洲本地区だより No.59

洋友会洲本地区（事務所）
平成23年5月31日
TEL&FAX 0799-23-9702
yoyu-smt@sumoto.gr.jp
電話は火・木曜日午前中
発行責任者　松下　敏信

さわやかな初夏の候となりました。会員の皆様は、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。
この度の東日本大震災に被災された多くの方に、心よりお見舞い申し上げると共に、一日も早い復興をお祈り致します。被災された仲間「洋友会会員」への支援として「義援金」を募ったところ、８２名もの方から賛同を頂き、総額３８０，０００円が集まり、５月１２日に本部に送金致しました。
多くの皆様にご協力頂いたことに感謝申し上げます。
さて、平成２３年度の活動も既にスタート、本部総会(4/12）、洲本地区総会（4/22）を終え、本年も「会員相互の親睦と交流を図る」を基本に活動を展開して参ります。
皆様の積極的なご参加をお願いします。

（三原の春祭り）

（洲本地区会長：松下　敏信）

1. 平成23年度　洲本地区総会の報告

４月２２日（金）午後３時３０分より、南淡路「休暇村」の会議室にて会員５１名と会社、組合のご来賓をお迎えし開催致しました。開会に先立ち全員で黙祷、東日本大震災で被災された方々のご冥福をお祈りし議事に入りました。
議案の内容については、すでに配布済みの議案書にてご確認下さい。ここでは要旨のみご報告します。

１）松下会長あいさつ（要旨）
東日本大震災で、洋友会東北支部１０３名の内、名取市在住の1名の方が仙台空港の近くで津波の犠牲になりました。仲間を失い誠に残念です。ご冥福をお祈りしたいと思います。
洋友会が発足し22年が経過、２３年目の活動に入ります。その間、会社、労働組合から多大なご援助を受け運営出来ていることに改めて御礼申し上げます。平成22年度も皆様方のご協力で無事に終了できました。本年度も宜しくお願いします。

２）ご来賓あいさつ（要旨）
①　穴見人事担当部長
会社の現状、４月１日以降のパナソニックとの融合、３月度の決算見込み、東日本大震災の影響、電池事業を取り巻く状況などについて報告がありました。

② 越川書記長
三洋労組の新しい体制、パナソニックグループ労連との関係、人事交流、今年の春闘の妥結結果などにつき報告がありました。

３）平成２２年度会務報告
１年間に活動してきた内容を報告、特にSUPPORT SANYOとプルトップ収集運動については、当初目標を大幅に達成できました。引き続き報告された会計報告、監査報告についても問題なく承認されました。

４）平成２３年度活動方針
SUPPORT SANYOの活動におけるPanasonicブランドの扱いについては、本部においても検討中であり、当面は現状のSANYOブランドのみで進めます。
また、プルトップ収集については、洲本地区単独で収集し「島内の施設に車イスを寄贈」することで進めることになりました。
一部規約の変更と見直しの説明もありました。詳細については議案書をご確認下さい。

●洋友会規約の見直しーー本部総会で決定しています。

・慶弔金制度（改定部分のみ記載）
（会員本人の長寿祝） 白寿（９９歳）の祝い金が減額、金婚祝い金が追加になります。
喜寿（１０，０００円）、米寿（２０，０００円）、白寿（５０，０００円→３０，０００円）
金婚祝い金（５，０００円）ーー新設：本人の申し出による。

（弔事） 供花（２０，０００円限度→１５，０００円限度）
配偶者の弔事、お供え（３，０００円）ーー新設：本人の申し出による。

５）各クラブの活動報告
各クラブの代表から、１年間の活動結果と反省、次期への抱負、活動方針などにつき詳しい報告がありました。

（松下会長挨拶）

2. 洲本地区総会後の懇親会

地区総会終了後、会場を大広間に移して、ご来賓を含め43名の参加で懇親会を開催しました。美味しい海鮮料理と飲み放題のお酒で、久しぶりにお会いした会員同士が盃を交わし、また昔話に花を咲かせました。
スナップ写真で雰囲気を感じて下さい。

（川端副会長の司会でーー）

（原下さんの音頭で乾杯）

（佐々木さんの音頭で万歳三唱）

・久しぶりに参加されたお二人の方に感想をお聞きしました。

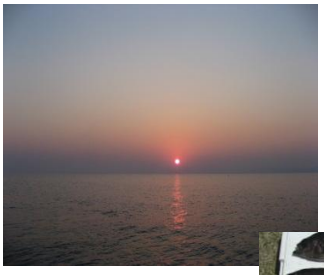
（野川豊弘さん）
３年ぶりに洲本地区総会に参加しました。松下会長より１３７名になった会員の親睦、地域社会への貢献など活性化に向けての方針が示され、また各クラブ部長よりユーモアを交えた活動報告がありました。退職後も、交流を図るこのような素晴らしい洋友会活動を推進するにあたり、役員の日頃の活動に感謝致します。また、終了後の懇親会で、お世話になった先輩、同期の方、後輩との語らいで楽しい時間を過ごしました。

（岡村賢一さん）
久しぶりに総会に参加しました。と言うのも堺市の自宅から車で２時間強を要する遠路の為です。総会では、洋友会の円滑な運営、三洋電機の現状について詳細を拝聴し、良く理解できました。加えて懇親会では懐かしい話題に花が咲き、そして再会を約束するなど大変有意義な小旅行となりました。

3. クラブ だより ！！

1)釣りクラブ　　（報告者；小西直實さん）

去る３月中旬、クラブ員３名で待望のメバル釣り。
当日は、快晴で風もなく絶好の釣り日和になりました。
早朝４時３０分真暗闇の中炬口漁港から出船、洲本沖水深２０mの地点で、開始早々小西さんに３０cmの黒メバル、続いて谷本部長が２８cm級をダブルでゲット。
焦る佐々木さんにやっと３０cmオーバーが釣れ一安心、その後も順調に釣れ、朝日が昇る頃には入れ喰い状態、大いに満足し午前７時３０分に納竿。
東川船長に感謝、感謝です！！



（３名の釣果）
・２８～３０cm　１３匹
・２５～２８cm　２０匹
・２５cm以下　　２５匹
（釣果は3月に2回釣行、その合計です）

2)ゴルフクラブ　　（報告者；硲口悦男さん）

３月１６日香川県の屋島カントリーにて、２７名のエントリーにて第６４回のコンペを開催、当日は晴天に恵まれ、ハイレベルでの優勝争いが予測されました。意外にも高速グリーンでスコアーを乱す人が多い中、栗山さんが見事に４アンダーで優勝、２位は３アンダーで青山さんでした。おめでとうございます。

（優勝した栗山さんのコメント）
昨年１０月の第６２回コンペに続いての優勝になります。特に今回は、久しぶりにグロスで９０を切って８８と言う非常に良い成績を出すことが出来ました。一番の勝因は、無理をせずリラックスできたこと、スムースな流れでリズムが狂わなかったことだと思っています。今後もこれが出来れば良いのですが・・・！
ゴルフの難しいところですね！！

4. リレー訪問記

松並一正さんから仲野俊昭さんへ、どうされてますかー？とお尋ねでした。

（仲野俊昭さん）

Q1. 松並一正さんとの関係をお聞かせください

昭和４３年の同期入社、洲本の寮で同室になりそれ以来の「腐れ縁」です。よく洲本の町中をさまよった「飲み友達」でもあります。
配属も、私は組立工程彼は化成工程と隣どうしの工程でしたので、仕事の上でも関係がありました。

Q2. 仕事の中での思い出は？

製造技術の自動化促進課で、電池の組立工程の自動化設備の導入や、工程の改善などで苦労したことが今では良い思い出の一つです。昼間は通常の生産、終了後に工程の改善を始め、設備の調整などを行います。成功すると良いのですが、失敗すると翌朝までに元の状態に戻すーーと言ったやり方でした。３日連続の徹夜になったこともありました。

また、香港での生産立ち上げ、設備の導入にも苦労した想い出があります。設備の調整、特に極板の切断、組立、検査工程などにトラブルが発生、日本にも応援を求めました。言葉も良く解らない現地で、約４０日間ローカルのホテルで雑魚寝して取り組みました。幸い食べ物には全く苦労しませんでした。

Q3. 退職後はどのように過ごされていますか？

ありがたいことに、２ヶ所（人材派遣会社と商工会議所）で仕事をさせてもらっています。「マグロ」と一緒で動く回るのが好き、常に動きまわっています。
趣味はゴルフと納税？（お酒は毎日飲んでいます）です。最近、ガーデニングにも興味が出て来たので、木や花の名前がわかるようになって来ました。また、健康クラブの方の指導で、シイタケの栽培も始めました。

Q4. 今後のご予定は？

ニーズがある間は、社会とのかかわりと自らの健康の為にも動き回りたいーそれを卒業してから洋友会の活動にとっぷり浸かりたいと思っています。
それから、モットーはPPK（ピン・ぴん・コロリ）です。いつまでも元気で動き回り、いつかころりと人生を終えたいと願っています。

＊次回は、柳泰生さんを紹介して頂きました。

（対談は　野村、出嶋、木下編集委員です）

●６月度の主な行事と事務所開所日

６月度の事務所開所日は次の通りです。気楽にお越しください
尚平成２３年度前半の行事カレンダー＆役員当番表はＨＰへ記載しています
（開所日は毎週火・木曜日の午前中：TEL:0799-23-9702）
洲本地区ＨＰアドレス　http://yoyu-sumoto.sakura.ne.jp

6/2（木）	三役会	6/7（火）	役員会	6/9（木）	囲碁・将棋 山口（正）・萩野	6/14（火）	木下・出嶋	6/16（木）	パソコン 佐々木・原下
6/21（火）	廣瀬・橋本	6/23（木）	萩野・川野	6/28（火）	印刷日 小西・阿部	6/28（木）	配布日 山崎・島田		

★　配布委員の方は、上記の配布日に事務所へ集合ください（AM9時までに）